

【施策 8】 公立大学において、社会をリードし、地域に貢献する人づくりを進めます

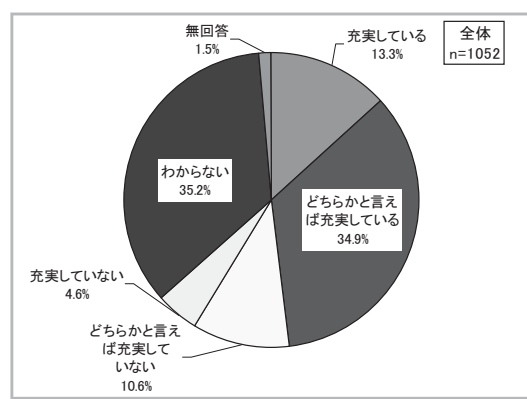
(施策の現状)

知識基盤社会¹³の進展や国内外における大学間競争が進む中、ますますその必要性は高まっています。

本県の公立大学においては、医学と看護学の分野における教育、研究等を通して、県民の保健・医療・福祉に貢献する医療人の育成を推進するとともに、コンピュータ理工学⁴⁸、食物栄養学⁶¹、社会福祉学⁶²等の分野における教育、研究等を通して、学問や科学技術の進歩に寄与し、産業・文化の振興に貢献する人づくりを推進しています。

〔公立大学の教育が充実していると感じる割合(全体)〕

県民アンケートでは、公立大学の教育について、「わからない」の回答を除けば、「どちらかと言えば充実している」との回答が最も多く、全体的には、約半数が、ある程度充実しているとの結果でした。



(基本的方向性)

- ・ 医学・看護学、コンピュータ理工学⁴⁸、食物栄養学⁶¹等の分野で、地域に貢献できる人づくりに努めます。

【今後の取組み】

- 公立大学法人¹⁶への支援を通じた教育、研究等の推進

県立医科大学への支援を通して、医学・看護学の専門的、実践的教育や独創的で質の高い研究等の推進に努めます。

会津大学への支援を通して、コンピュータ理工学⁴⁸の専門的、実践的教育や世界を視野においた研究、食物栄養学⁶¹等の専門的、実践的教育や地域社会などと連携した研究等の推進に努めます。

- 産業界や地域社会との連携

企業との共同研究や地域への公開講座の開設などにより、産業界や地域社会との連携に努めます。

¹³ 知識基盤社会…… 14 ページ参照。

¹⁶ 公立大学法人…… 15 ページ参照。

⁴⁸ コンピュータ理工学…… 38 ページ参照。

⁶¹ 食物栄養学……食物や栄養学に関して科学的・総合的に学び、体の仕組みを知り、健康を管理する方法を研究する学問。

⁶² 社会福祉学……生活困窮者、身寄りのない老人・児童、障がいのある人などの社会的弱者に対する公私の保護及び援助に関する行政政策、社会的な基盤や構造などに関する学問。

〔施策8 指標〕

| 指標名 | 現況値 | 目標値 | 備考 |
|-----------------------------------|-------------------------------------|--------------|---------------------------|
| 国家試験の合格率（県立医科大学） | H20年度 医師（新卒者） 97.5% 看護師 98.7% | H26年度 上昇をめざす | モニタリング指標 |
| 大学関連ベンチャー企業 ⁶³ 数（会津大学） | H20年度 延べ25社 | H26年度 増加をめざす | モニタリング指標 |
| 会津大学（学部）就職率【再掲】 | H20年度 99.4% | H26年度 上昇をめざす | モニタリング指標 【関連施策】 施策6 |

⁶³ 大学関連ベンチャー企業……一般的には、新技術・新事業を開発し、事業として発足させた企業をベンチャー（企業）という。このうち、大学で生まれた研究成果をもとに起業したもの及び大学との協同研究等または大学からの技術移転等により起業したもの、学生が起業したものなど、大学と関連の深いものを指す。